



校訓
めざす学校像

進取 敬愛 剛健
やさしさと笑顔あふれる学校

英田っ子

学校だより 6月号
令和8年6月1日
校長 中島 美穂



英田小 HP QR コード

自分でがんばることを決めて こつこつと



5月14日に3年生の自転車安全教室、
19日避難訓練を行いました。
6月12日には保護者への引き渡し訓
練も行います。よろしくお願いします。

校庭の青葉も茂り、初夏を感じる季節となりました。

早いもので1学期も半分が過ぎ、折り返し地点を迎えました。毎日、子どもたちの活気あふれる元気な声が響き、授業では真剣に取り組んでいる様子がみられます。

5月25日には、全校集会と4年生の器械運動交歓会に向けた校内発表会を行いました。どの子も自分の名前を張りのある大きな声で言い、勢いよく演技をする姿、うまくいってもいなくても堂々と胸を張って自分の立ち位置に戻る姿はとても立派でした。何事も順調にうまくいくことばかりではないけれど、コツコツと続けることで結果が後から現れることもあります。「努力の神様はカーブしてやってくる」という例えでお話をしました。自分で頑張ることを決め、少しでも努力することの大切さや頑張ったよかったという思いを感じてほしいと思っています。

これから梅雨の蒸し暑い日が続くかと思いますが、体調管理に気を付け、1学期の学校生活を有意義なものにできるよう、ご協力をよろしくお願いします。

みどりの少年団

英田地区は森の恵みが豊かな地域です。そこで、毎年みどりの少年団の活動を通して、自然の大切さを学び、守るためにはどうしたらよいかを考える機会としています。

4月29日(水)
県民みどりの
祭典
森林公園にて



今月の学習・生活目標

【学習目標】 相手を思いやる聞き方をしよう

「どんな聞き方をすると、話す人が安心して発言できるか」クラスで話し合っ
て具体的なめあてを立てます。キーワードは、「目をつなげて」「しずかに」「集
中して」「反応して」など。授業でも人を大切に、学びの土台をつくります。

【生活目標】 友達を大切にしよう

人の気持ちを考え、言葉を選び、温かい人間関係を
築こうとする意識を高めていきたいと考えています。
そこで、今月の SST (ソーシャルスキルトレーニング) は、
人を大切にする「3つの魔法の言葉」について学ぶ活動
を行います。多くの人に魔法の言葉を使えますように…



◆ 学校安全委員会(5月15日)より「子供たちの安全を地域でバックアップ!」

今年度の安全委員会は、登下校を見守ってくださる地域の方々も参加していただき、子供たちの様子をたくさん伺うことができました。「朝は集団登校で列になって上手に歩いている。挨拶はあとちょっと。」「子供たちから元気をもらえる。」といった意見や「毎日のように、悪天候でも朝の見守りをしてくださっている方々がいらっしゃる。地域のバックアップがすごい。」「高齢化で人数が少なくなっている。もっと先生や PTA が通学路に立って登校を見守ってほしい。」という意見もありました。しかし、近年、文部科学省から「教員の働き方改革」として、日常的な登下校の見守りは学校以外が担うべき業務として示されているところです。学校では、安全教育についての年間計画を立て、外部機関とも連携しながら指導の工夫をしているところです。今後も子供たちの安全を守るため、家庭や地域の皆様のご理解とご協力をどうかよろしくお願いします。

(参照:文科省ホームページ https://www.mext.go.jp/content/20251015-MXT_ZAIMU-00030_2.PDF)